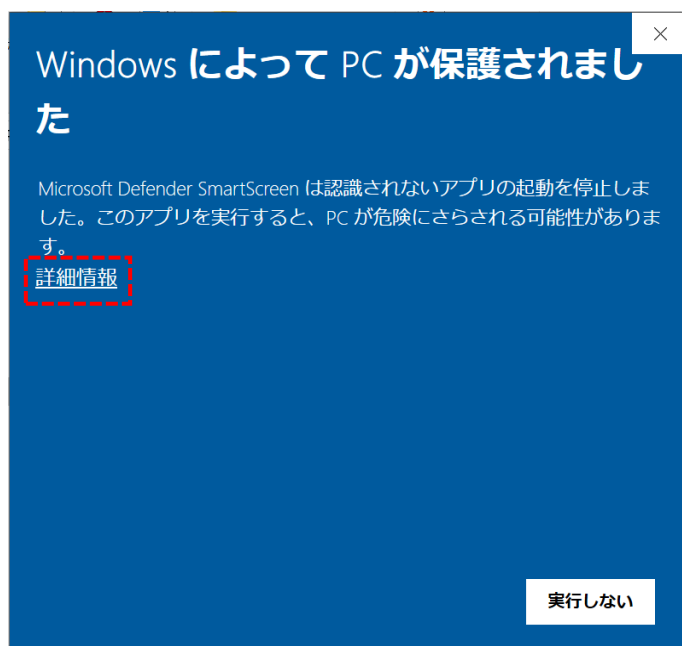


リカバリー方法

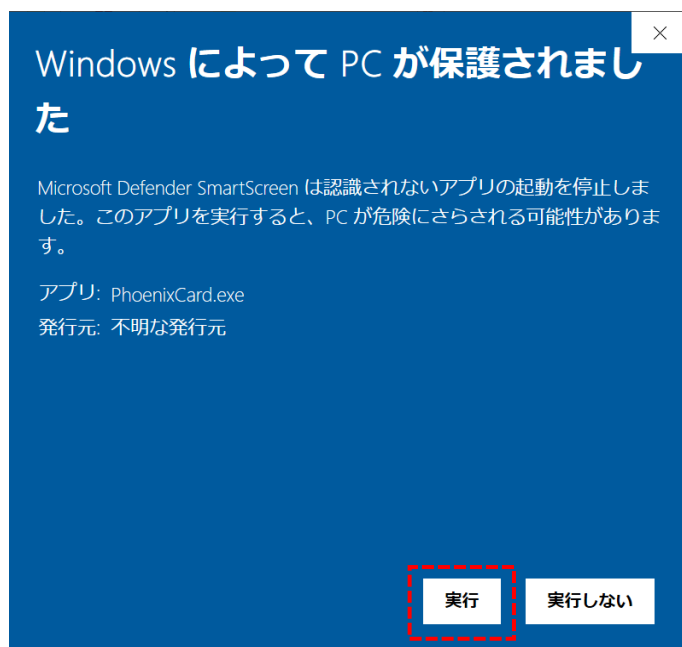
1. ドライブレコーダー付きディスプレイミラーのmicroSDカードをパソコンでフォーマットします。
(microSDカードはパソコンに挿入したままの状態にします。)
2. ダウンロードしたリカバリーファイルZIPフォルダを解凍します。
3. リカバリーソフトフォルダのアプリケーション「PhoenixCard」を選択してダブルクリックします。

option	2024/05/16 15:30	CANalyzer/CANoe C...	1 KB
ParserManager.dll	2024/05/16 15:30	アプリケーション拡張	81 KB
<input checked="" type="checkbox"/> PhoenixCard	2024/05/16 15:30	アプリケーション	1,749 KB
PhoenixCard.lan	2024/05/16 15:30	LAN ファイル	4 KB
PhoenixCardFun.dll	2024/05/16 15:30	アプリケーション拡張	294 KB
PlgVector.dll	2024/05/16 15:30	アプリケーション拡張	70 KB

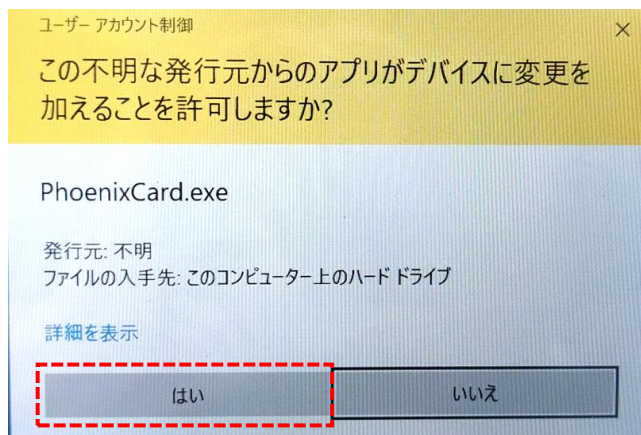
4. 「詳細情報」をクリックします。



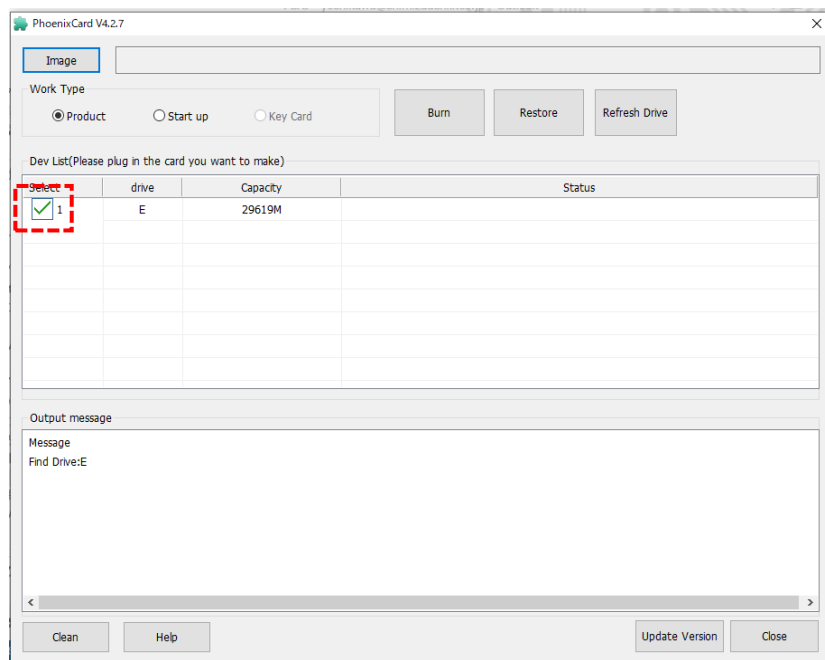
5. 「実行」をクリックします。



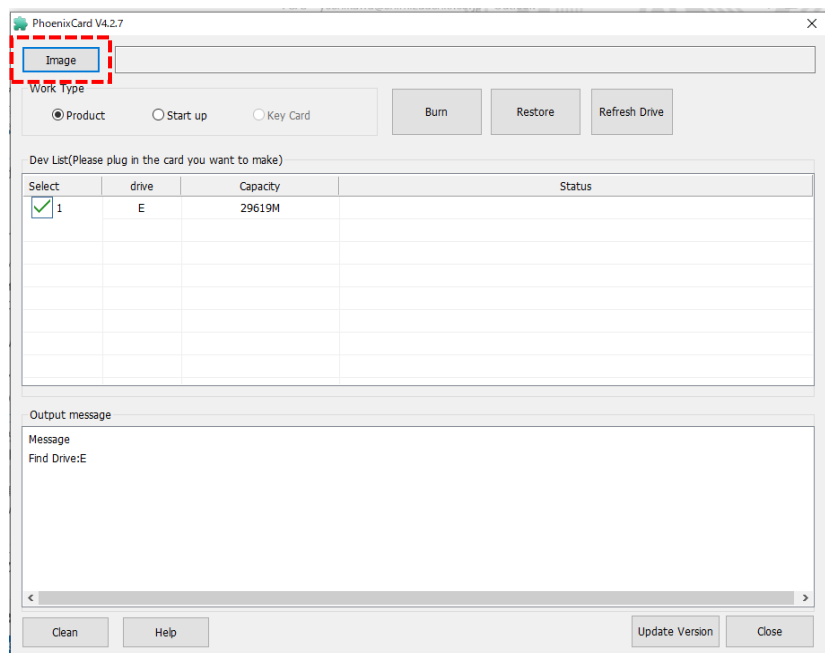
6. 「はい」 をクリックします。



7. microSDカードが挿入されているデバイスにチェックを入れます。



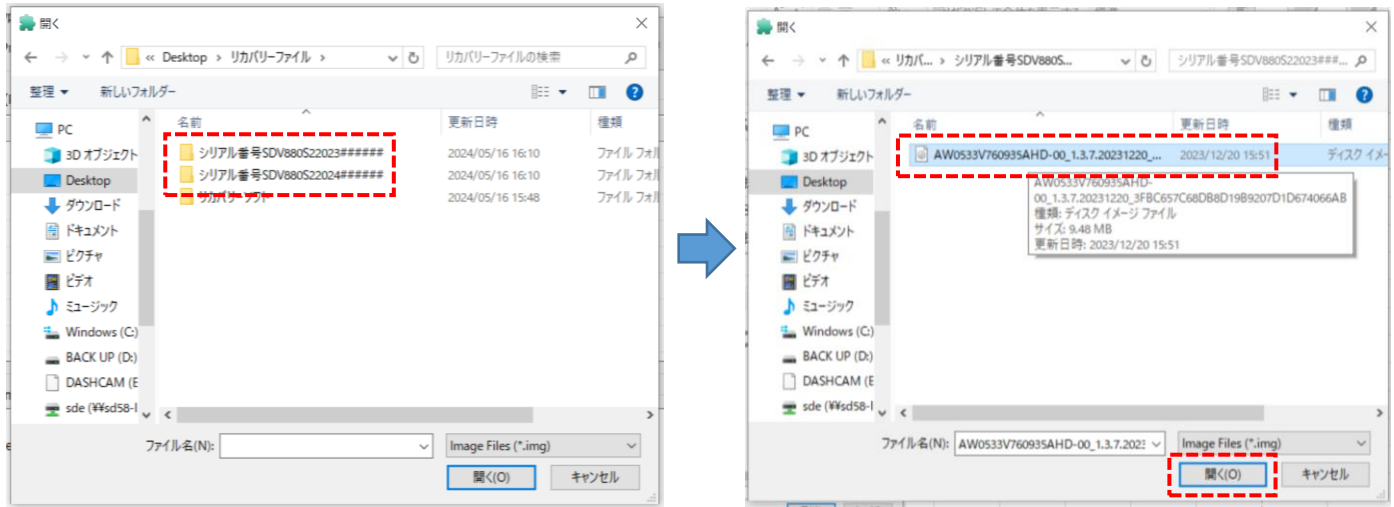
8. 「image」 をクリックします。



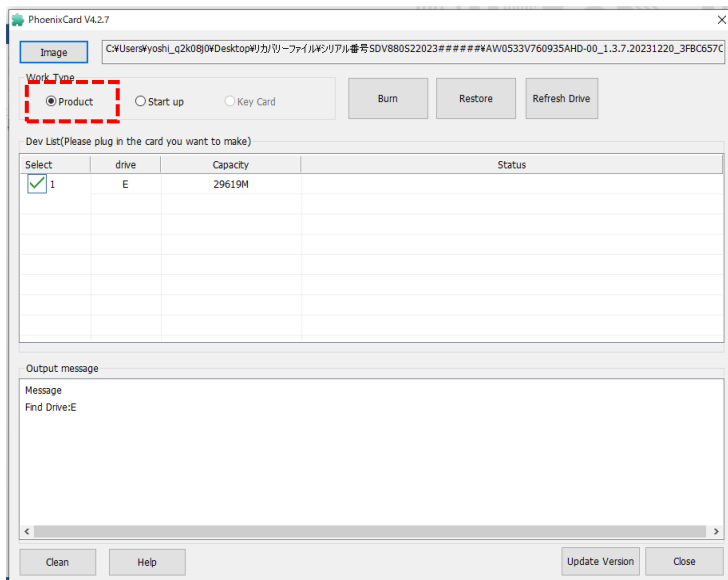
9. imaファイルを選択します。

本体のシリアル番号が『SDV880S22024#####』の場合は、「シリアル番号SDV880S22024#####」のフォルダ内のimgファイルを選択し「開く」をクリックします。

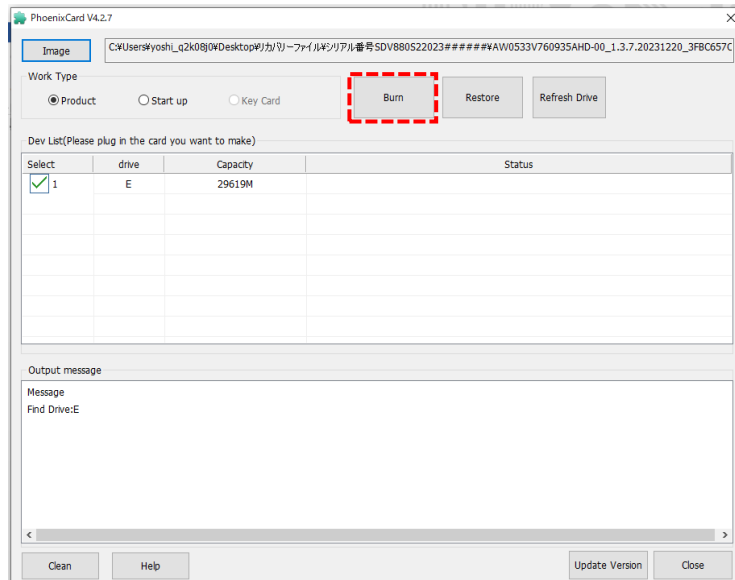
本体のシリアル番号が『SDV880S22023#####』の場合は、「シリアル番号SDV880S22023#####」のフォルダ内のimgファイルを選択し「開く」をクリックします。



10. 「Product」を選択します。

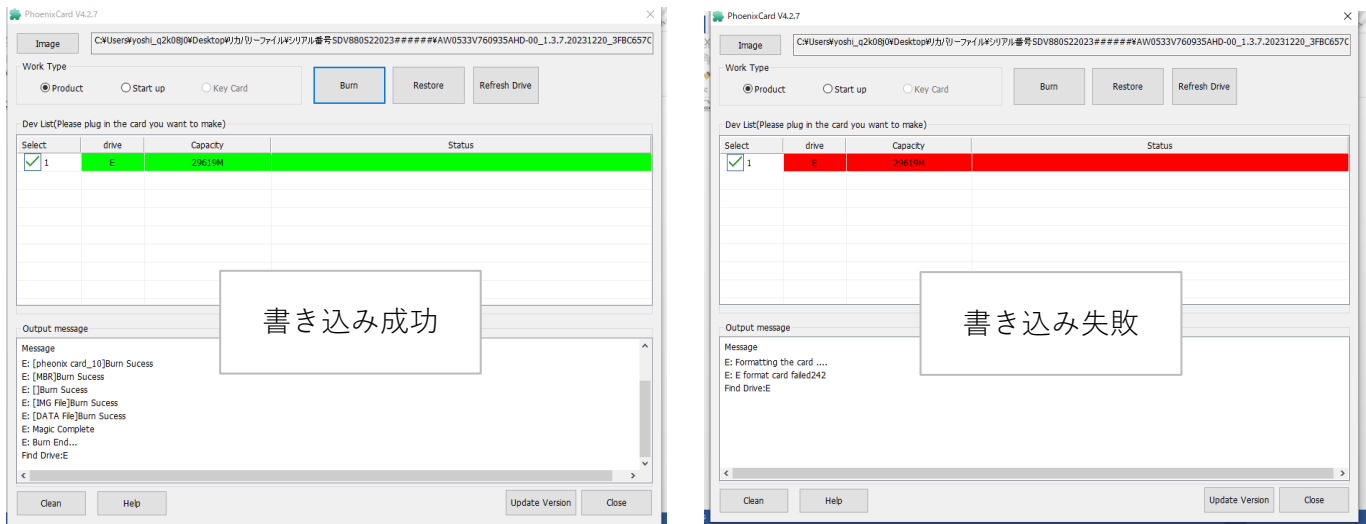


11. 「Burn」を選択し、書き込みを開始します。



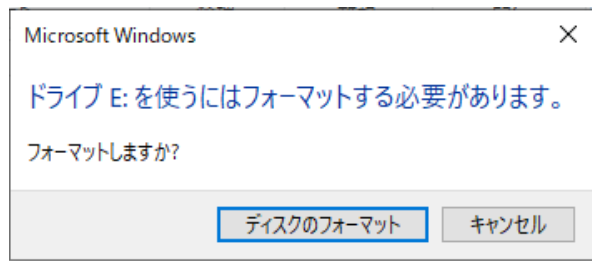
12. 緑のバーが表示すれば書き込み成功です。

書き込み失敗した場合は、microSDカードをフォーマットして6.からやり直します。



※ 下記が表示した場合は、「キャンセル」をクリックします。

ディスクのフォーマットを選択すると、書き込んだ情報が消去されます。



13. microSDカードをパソコンから取り出します。

14. ドライブレコーダー付きディスプレイミラーの電源をOFFします。

microSDカードを挿入します。

15. ドライブレコーダー付きディスプレイミラーの電源をONします。

プログラムの書き込みを開始します。



16. 書き込みが完了すると画面中央のバーが消え画面が真っ黒になります。

ドライブレコーダー付きディスプレイミラーの電源をOFFします。

17. microSDカードを取り出し、ドライブレコーダー付きディスプレイミラーの電源をONします。

18. ドライブレコーダー付きディスプレイミラーの電源ONの状態でもicroSDカードを挿入します。

※ドライブレコーダー付きディスプレイミラーの電源OFFの状態でもicroSDカードを挿入し電源ONするとプログラムの書き込みが開始されてしまいますので必ず電源ONの状態でもicroSDカードを挿入します。

19. ドライブレコーダー付きディスプレイミラーでもicroSDカードをフォーマットして完了です。

